

平成30年5月24日(木) 12:50～
府中市民球場

第89回都市対抗野球大会 東京都二次予選
第二代表決定ゾーン 3回戦

VS

セガサミー

初回、2番・木田の死球、3番・宮川の2塁打で1死2、3塁の先制のチャンスを作るが、4番・大野が外野フライに倒れ2死、5番・泉澤が四球でつないで満塁とするが6番・道端は内野ゴロに終わり得点をあげることができない。

先制された直後の4回、先頭の6番・道端が四球で出塁、続く7番・井村の送りバントで得点圏に進むと8番・尾嶋の打球を相手がエラー、2死2、3塁と逆転のチャンスを作る。ここで1番・新城がライトへ逆転3ランホームラン！理想的な形で逆転に成功する！

6回、8回はチャンスに走者を進めるもあと一本が出ず追加点を奪えない。逆転された直後の9回は2番・木田が四球で出塁するが最後は3番・宮川が内野ゴロゲッツーに倒れ試合終了。
3-4で逆転負けを喫した。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
	得点	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
セガサミー	得点	0	0	1	0	0	0	1	2	X	4
	安打	1	2	3	1	1	1	1	2		12

先発の大久保は初回、1死からヒットを打たれるが続く打者をゲッツーに打ち取って無失点の立ち上がり。2回もヒット2本で2死1、3塁のピンチを招くが、最後は三振に斬って取り無失点。

3回、大久保は先頭に2塁打を浴び、送りバントなどで2死3塁のピンチを作ると、ライトへのタイムリーヒットを打たれ先制を許してしまう。逆転したあとの4回、5回も大久保はヒットを打たれるが粘りの投球で得点は許さない。

7回、先発の大久保が2死をとったところで2番手・三宮に継投。しかし代わった直後の打者にホームランを浴び1点を返されてしまう。さらに三宮は8回、ヒットと四球で走者をためると、暴投も絡んで2死2、3塁とされると2点タイムリーヒットを打たれ3-4と逆転を許してしまう。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	犠飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁						
1	5	新城	新宿支社	5	5	1			1	3					0.200
2	6	木田	所沢支社	5	2	0							3		0.000
3	8	小林	上野支社	0	0	0									#DIV/0!
	H→8	宮川	上野支社	5	4	1		1				1			0.250
4	3	大野	池袋支社	4	4	0									0.000
5	9	泉澤	武蔵野支社	4	3	0							1		0.000
6	DH	道端	丸の内支社	4	2	0							2		0.000
	R→DH	手銭	総合法人第三部	0	0	0									#DIV/0!
7	7	鈴木	千代田支社	0	0	0									#DIV/0!
	7	井村	新宿支社	4	1	1	1					1	2		1.000
8	2	尾嶋	広域組織法人部	4	2	0						2			0.000
9	4	吉田	総合法人第五部	4	3	0							1		0.000
計				39	26	3	1	1	0	1	3	0	4	9	0.115

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	立川支社		6 2/3	27	81	9	2	0	1	1	1.35
2番手	三宮	横浜支社	×	1 1/3	8	26	3	1	1	3	3	20.25
計				8	35	•	12	3	1	4	4	4.50